

ホクオウオンガクまつり 2022 Christmas Version

北欧のクリスマス 2022

カンラン、カルデミンミットコンサート



Kardemimmit

フィンランドの民族楽器カンテレの弾き語り



Kanran

北欧フォークトリオ

arabia iittala marimekko
フィンランド雑貨

Cafe ひなぎく
トリロピス

森と湖の国フィンランドから“うた”と“カンテレ”の贈り物

2022
12/7
(水)

嬉野ふるさと会館 多目的ホール 開場 18:00 開演 19:00

入場料 | 前売・予約 3,500 円 / 当日 4,000 円 全席自由

(高校生以下 前売・予約 2,000 円 / 当日 2,500 円)

チケット販売 | e+(イープラス)、サハラブルー

ご予約・お問い合わせ | サハラブルー info@saharableu.com 0598-22-1174

協力 | (株) ハーモニーフィールズ



Embassy of Finland
Tokyo

主催：サハラブルー 後援：フィンランド大使館 | 嬉野文化協会



＊ 森と湖の国フィンランドから“うた”と“カンテレ”の贈り物 ＊



■カルデミンミット <https://www.harmony-fields.com/kardemimmit>

フィンランドスタイルのファッション感度も抜群の30代前半の女性4人でつくるフォークミュージックグループ。グループ名は、フィンランド語で「スパイスの効いた女の子たち」という意味。フィンランドの東部と西部、両方の地域に古くから伝承されてきた音楽を、15弦と38弦のカンテレ(フィンランドの民族弦楽器)を演奏しながら、歌う。フィンランド南部、エスポーにある音楽学校で出会い、結成して20年以上経つ。その間、2度のアメリカツアーを成功させるなど、着実に実力をつけている。POPで可愛いメロディーながら、題材は自然への賛歌、ロマの伝統歌、「生と死」と多岐にわたり、内容やテーマはとても深い。フィンランドから“うた”と伝統楽器“カンテレ”の美しいハーモニー。

プロフィール

北欧フィンランドのフォークミュージックシーンで現在もっとも注目を集めている女性四人組のコーラス&カンテレユニット、カルデミンミット。メンバー全員が30代前半の若さながら既に20年以上のキャリアを持ち、国内では数々の受賞歴を誇る実力派グループ。2006年、ファーストアルバム“Viira”をリリース、これに続く2009年発表のセカンドアルバム“Kaisla”が内外で高い評価を受け、以降海外フェスへも数多く招聘されるようになりました。この第二作は2012年にリリースされた“The Rough Guide to the Music of Scandinavia”という北欧トラッドを紹介するコンピレーションアルバムにボーナスCDとして Introducing Kardemimmit というタイトルで収録された。第三作の“Autio huvila”は前作を凌ぐ出来栄となり、2012年のフォーク・ミュージック・アルバム・オブ・イヤーにも選ばれた。

その演奏スタイルはフィンランドや北欧各国に伝わる伝統曲・詩をオリジナルの作・編曲で歌い奏でるもので、美しいコーラスハーモニーと現代的なアレンジが特色。彼女たちの演奏は時にポップに、また時には荘重なイメージで、実に多彩な演奏を聴かせてくれる。そんな彼女たちが満を持して発表したのが第四作目“Onni”。初めてバンド自身でプロデュースを行った(前二作では Frigg の Antti Järvellä が担当)今作は、ほぼ全曲にフィンランドの伝統詩を使用しており、これまで以上に歌唱に重点が置かれている。

また取り上げられた詩歌のテーマは、素直に情感を歌い上げる恋歌から、自然への讃歌、ロマの伝統歌、そして「生と死」と多岐に亘り、彼女たちの精神的な成長が伺える。演奏面では、伝統的な唱法の考察を深めた上でオリジナルな解釈を行っているように思える。またカンテレ演奏もシンプルな中に趣向が凝らされており、38弦のコンサートカンテレを主にベースとして使い、残りのメンバーが1～3台の15弦カンテレを多彩にあやつり演奏に深みを与えている。また、カルデミンミットのアルバムには毎回著名なフォークミュージシャン達がゲスト参加しており、クレジットはされていないが、ヨウヒッコ・オーケストラのリーダーとして来日したラウノ・ニエミネンが打楽器奏者として本作に参加。同様にベテランミュージシャンによる楽曲提供も行われており、本作ではスヴェングのメンバーとして知られるエーロ・グルンドストレムが Laula! を作曲している。

＊ ～北欧の森深くへと響きわたる～ カンランの世界 ＊



■カンラン <http://saharableu.com/kanran/>

2008年結成の北欧音楽ユニット。マンドーラ&ニッケルハルパ、北欧ヴォイス&ハーディーガーディー、ダルブッカによるトリオ編成は世界でも例を見ないユニークな組み合わせ。

北欧伝統音楽をベースにした独自のサウンドは北欧の透き通った響きと力強さを併せ持ち、リスナーを北欧の森深くへと誘う。北海道、関東、東海、関西エリアを中心に演奏活動を展開中。2019年2ndアルバム[ユグドラシル]リリース。

<Members>

トリタニタツシ ニッケルハルパ、マンドーラ スウェーデン Eric Sahlström Institute 卒業。 <http://toritani.main.jp> スウェーデンの伝統楽器ニッケルハルパ(鍵盤バイオリン)を日本でいち早くバンドに導入した北欧音楽の先駆者。90年代よりラブランチをはじめとするワールド・トラッド系バンドを数多く手がけ、現在はカンランを軸に活動を展開。自身のユニットの他にも国内外のミュージシャンとの共演、レコーディング参加などジャンルを越えて活躍。日本各地での演奏活動はもとより、フィンランド、スウェーデン、ドイツ、ロシア、ミャンマーなど海外でも演奏活動を行なっている。

アヤコ ヴォーカル、ハーディーガーディー

日本有数のノルディック唱法をマスターしたボーカリスト、透明感あふれる歌声がリスナーの心を捉える。スウェーデン人をも驚かせたアヤコのキューラ(北欧の牛飼いの唱法)は、とてもユニークなヴォイス。

カリーム ダルブッカ、パーカッション 愛知県在住。

カンランの他にもアラブ音楽トリオ「Nejma」、東欧音楽バンド「バルカニクス」、「平松千恵子一座」、等多方面のジャンルのユニットに参加し、演奏活動を行なっている。

フィンランド雑貨出店

■Cafe ひなぎく

松阪市にある北欧の国フィンランドの森のなかをイメージした小さなカフェ。

今回はフィンランド雑貨などの出店となります。

<https://cafe-hinagiku.com>

■トリロップス

オーナー自らが北欧現地で買い付けした北欧ヴィンテージ雑貨を取り扱う店。Webshop、イベント出店で営業中。

今回はフィンランドデザインのヴィンテージを中心に出品します。

<https://toriloppis.theshop.jp>

